

2021 年度ゼミ (3003 演習 2A/3004 演習 2B) 要覧

担当者名	熊倉 正修
演習テーマ	「働くこと」を考える
校外実習	1、実施しない 2、実施 (実施時期: 年 月)
メール・アドレス	kumakura@k.meijigakuin.ac.jp
オフィス・アワー	月～金曜の昼休み (メールによる予約制)
2022 年度に開講 しない可能性 (在外研究・特別研究)	なし。
授業概要	この演習では、外国との比較を重視しつつ、 ① 日本の若者の就職やキャリア形成 ② 日本の企業や官公庁における組織運営の特徴 ③ それらの背後にある人々の価値観と社会規範 について考察します。企業行動が反映される財務諸表を見る眼も養います。
学習目標	① 社会人として生きてゆく上で必要な知識・スキルを習得する。 ② 卒業後のキャリアを主体的に模索する。 ③ 日本と外国の働き方や企業組織の違いを理解する。 ④ それをもとに、私たち日本人がどのような人々なのか、日本社会にどのような特徴と問題点があるかを客観的に考察できるようになる。
授業計画	① 特定の学問ではなく、複数の学問分野 (経済学、経営学、法学、社会学、歴史など) からアプローチします。 ② 教室での授業に加え、学外の社会人の取材とその報告書の作成に取り組んでもらいます。 ③ 学年末に 10,000 字程度のレポートを書いてもらいます。
予習	そのつど指定します。
復習	そのつど指定します。
授業に関する 注意事項	他の履修者との共同作業に積極的であることが必要です。
教科書	複数の資料を利用します。
参考書	複数の資料を利用します。
成績評価の 基準	発表やディスカッションへの貢献度 (50%)、レポート・課題 (50%)。 無断欠席は大幅な減点の対象となります。
関連 URL	
備考	私の演習 2A・B の内容は演習 1 から連続しています。演習 1 では雇用に関する法律や会計、表計算ソフトの利用方法の基礎を学びました。これらの知識がまったくない状態で演習 2A から参加しても、単位の取得は難しいでしょう。春休み中に自習して追い付く意思のある人だけを選考の対象とします。また、応募前に研究室を訪ねて相談することを強く薦めます。